

早いもので4月も終わった。

今年のさくらは意外と長持ちをし、さくらまつりも2日

延長となった。色々な行事が行われたが、特に人気

だったのは、初めて開催された「流鏑馬」だった。

私も映像ではみたことがあるが、本物を目の当たりにしたのは初めて

だった。先ず、驚いたのは馬のスピードだった。もう少しゆっくりと走

るのかと思っていたが、何と

フルスピードだった。その馬上で弓を射ることは簡単ではないだろう。

よほどの訓練が必要だ。

一番若い女性が落馬した。涙をこぼしていたので骨折でもしたのかと

心配したが、何と悔し涙だったそうで、最後にもう一度挑戦の機会が与

えられた。聞くところによると彼女はこの春中学を卒業し、高校に進学

する年齢だという。その素晴らしい根性に敬服した。立派な射者に成長

することだろう。

後で多くの市民の皆さんから、「流鏑馬」が開催されることを知らなか

ったが、もっと宣伝をしっかりとしてほしいとのお声を聞いた。市長に話

すと、新年度予算で行うので議会を通過してからでないといけないので、

スタートが遅れたようだ。

多くの市民が見たかったといっているのでぜひ来年も引き続き開催し

てほしい。

我が家の裏の家の解体が始まった。長年住んでいた家なので少しずつ

壊されていくのが寂しい気がする。

事故なく解体作業が終わることを祈る。

新緑が美しい季節だ。スポーツも盛んだ。やはり春は気持ちが弾む。

平成28年4月30日